

第19回建設業経理士1級財務諸表 解答速報

〔第1問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。

問1

固定資産の減損とは、資産の収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなつた状態である^{☆☆}。固定資産の減損処理とは、そのような場合に、一定の条件の下で回収可能性を反映させるように帳簿価額を減額する会計処理である^{☆☆}。固定資産の減損処理は、棚卸資産の評価減、固定資産の臨時損失などと同様に、事業用資産の過大な帳簿価額を減額し、将来に損失を繰り延べないために行われる会計処理である[☆]。

問2

減損損失を認識すべきであると判定された資産又は資産グループについては、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として当期の損失とする^{☆☆}。この場合、企業は、資産又は資産グループに対する投資を売却と使用のいずれかの手段によって回収するため、売却による回収額である正味売却価額[☆]（資産又は資産グループの時価から処分費用見込額を控除して算定される金額）と、使用による回収額である使用価値[☆]（資産又は資産グループの継続的使用と使用後の処分によって生ずると見込まれる将来キャッシュ・フローの現在価値）のいずれか高い方の金額が固定資産の回収可能価額となる[☆]。

予想採点基準

☆…2点×10=20点

☆の前の文の内容が正解
で得点

〔第2問〕

記号(ア～チ)

1	2	3	4	5	6	7	8
チ	シ	ア	ス	ウ	ク	オ	キ
☆	☆	☆	☆	☆	☆	★	★

予想採点基準

☆… 2点×6 = 12点

★… 1点×2 = 2点

〔第3問〕

記号(AまたはB)

1	2	3	4	5	6	7	8
B	B	A	B	A	B	A	B
☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆

予想採点基準

☆… 2点×8 = 16点

〔第4問〕

問1 ★ 千円

問2 ☆ 千円

問3 ☆ 千円

予想採点基準

☆… 5点×2 = 10点

★… 4点×1 = 4点



〔第5問〕

精 算 表

(単位：千円)

勘定科目	残高試算表		整理記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金預金	8,000						8,000	
受取手形	14,000						14,000	
貸付金	800		160				☆960	
貸倒引当金		200		3,400				3,600
未成工事支出金	215,190		2,500 2,350	40 220,000			※ 0	
機械装置	20,000			4,000			16,000	
機械装置減価償却累計額		2,500	1,000	2,500				4,000
土地	21,000						21,000	
その他の諸資産	36,840						36,840	
工事未払金		18,700						18,700
未成工事受入金		8,000	8,000					※ 0
完成工事補償引当金		120		2,350				☆2,470
借入金		4,500						4,500
退職給付引当金		4,500	40	1,450				☆5,910
その他の諸負債		3,490						3,490
資本金		140,000						140,000
資本準備金		32,000						32,000
利益準備金		10,000						10,000
繰越利益剰余金		17,130						17,130
完成工事高		320,000		174,000		☆494,000		
その他の諸収益		840				840		
完成工事原価	230,000		220,000		☆450,000			
販売費及び一般管理費	15,550		1,450		17,000			
その他の諸費用	600				600			
	561,980	561,980						
臨時損失			3,000		☆3,000			
為替差損益				160		160		
貸倒引当金繰入額			3,400		☆3,400			
工事損失引当金				6,000				☆6,000
工事損失引当金繰入額			6,000		6,000			
繰延税金資産			2,400				☆2,400	
完成工事未収入金			166,000				☆166,000	
未払法人税等				8,400				☆8,400
法人税等			8,400		8,400			
法人税等調整額				2,400		2,400		
			424,700	424,700	488,400	497,400	265,200	256,200
当期(純利益)					☆9,000			9,000
					497,400	497,400	265,200	265,200

※ 0の記入は省略しても可。



予想採点基準

☆… 3点×12=36点

平成 28 年 9 月(第 20 回)試験向け 建設業経理士 WEB 講座

合格に必要な十分な知識・テクニックを実力派講師(全員、1級建設業経理士)から効率的に学べるカリキュラムをご用意しています。

忙しい方でも安心して学べるネットスクールの WEB 講座で、平成 28 年 9 月に実施される第 20 回建設業経理士試験の合格を目指しましょう!

ネットスクールの「建設業経理士WEB講座」の魅力!

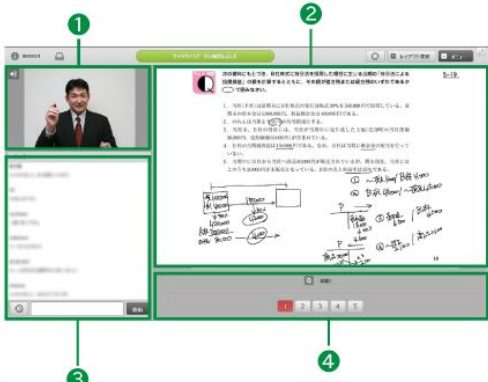
分かりやすい講義とサポートで初めての方でも安心

実力派講師の「理解できる」講義で、合格に必要な知識をお届け。オンデマンド配信なので、何度でも見直して復習も可能。また、受講生専用SNS「学び舎」やメール・電話でご質問もできます。

理論問題の添削サービスで、記述問題対策もバッチリ!

1級の学習で皆さんが最も不安に感じる第1問の記述問題は、とにかく書いて誰かに読んでもらうのが効果的な対策です。ネットスクールでは皆さんが書いた記述問題の解答を添削し、アドバイスをを行います。

講義画面はこんなにすごい!



- 1 講師画面**
講師が直接講義をします。臨場感あふれる画面です。
- 2 ホワイトボード**
板書画面です。あらかじめ準備された「まとめ」や「資料」に講師が書き込んだりします。もちろんプリントアウトもできます!
- 3 チャット**
講師へのメッセージはいつでもどうぞ! 質問はもちろん、「今のところもう一度説明して!」などのご要望もOKです。
- 4 アンケート回答ボタン**
講師からの「今のところわかりましたか?」や「皆さんに聞きますね」などの問いかけに使います。

スマホ・タブレットにも対応

ネットスクールの WEB 講座は、スマホやタブレットでも受講可能。それに合わせて、30分程度で受講できるよう講義を組み立てています。これにより、「自宅で学習した講義を翌日、外出先で復習する」といった学習スタイルも可能になりました。



スマートフォン(iPhone・Android)での視聴画面
※講師画面・ホワイトボード画面が別々の画面で表示されます。

【PICK UP】一般教育訓練給付制度対象講座のご案内

1級3科目セットのコースは、厚生労働省の一般教育訓練給付制度の対象講座の認定を受けています。受給要件を満たせば、受講終了後に受講料金の20%の給付を受けることができます。

※受給資格については、お申込前にお近くのハローワークにてご確認ください。※1~2科目で十分な方は、弊社までご相談下さい。

■標準コースと料金のご案内■ ※この他、基本講義を除いた「直前対策コース」も試験直前期に開講予定です。

級・科目	基本講義	過去問ゼミ	予想・質問会	とおる模試	担当講師	受講料金 (教材・税込み)		
2級	13回	3回	1回	1回	桑原知之	¥31,200		
1級	財務諸表	12回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥42,500	3科目セット ¥104,000
	財務分析	8回	5回	1回	1回	山田裕基	¥37,400	
	原価計算	8回	5回	1回	1回	藤本拓也	¥37,400	

<注意事項>

- 上記料金は、初めてネットスクールの WEB 講座をお申込頂く方で教材も一緒にお申込頂く場合の料金です。最新版の教材を既にお持ちの方には「教材別」のコース、過去にネットスクールの WEB 講座をお申込頂いた方には「受講生割引」や「再受講割引」を設定しております。詳しくはネットスクールホームページにてご確認ください。お問合わせ下さい。
- お申込みにあたっては、ホームページにて視聴環境を必ずご確認ください。